

資料 7 疲労感に関する (Visual Analogue Scale) 調査

VAS 検査は、あなたが、今、感じている疲労感の症状を、水平な直線状に×印で占める検査です。必ず、下記の注意事項を読み、検査方法を理解した上で、次項の検査用紙にご記入ください。

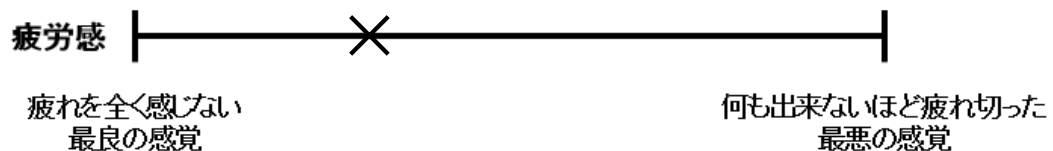
【検査方法】

あなたが、今、感じている疲労感を直線の左右両端に示した感覚を参考に、直線状に×印で示してください。(線や枠外に×印をつけることはできません)

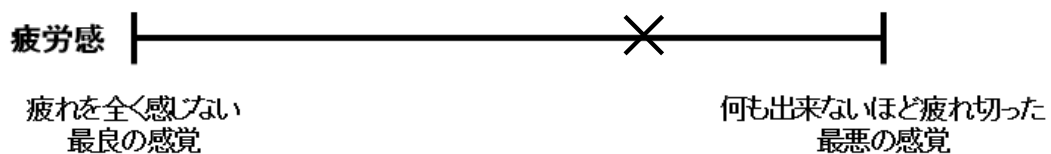
直線の左端： 疲れを全く感じない最良の感覚

直線の右端： 何も出来ないほど疲れ切った最悪の感覚

記入例



軽く疲れている感じがするので上記に印をつけた



強い疲労を感じるので上記につけた

間違った記入例

- ① 「今日は普段と同じ状態なので」と真ん中に印をつける
- ② 体調がよく疲労感も少ないが、昔と比べてはやはり疲労感があると印をつける
- ③ 少し疲れを感じるが、1週間前と比較すると楽なのでと印をつける
- ④ 自分より元気な A さんよりかは疲れているからと、A さんより右に印をつける

注意事項

数週間、数日あるいは昔の頃との比較ではなく、左右両端に示した感覚を参考に、現時点での絶対的な感覚で評価して下さい。

疲労の感じ方は個人によって感じ方が異なります。他人とは比較せず、あなたが、今、感じている疲労について直線状に×印で示してください。

被験者管理番号_____

記入日 _____年_____月_____日

あなたが、今、感じている疲労感を直線の左右両端に示した感覚を参考に、直線状に×印で示してください。（線や枠外に×印をつけることはできません）

直線の左端： 疲れを全く感じない最良の感覚

直線の右端： 何も出来ないほど疲れ切った最悪の感覚

疲労感



疲れを全く感じない
最良の感覚

何も出来ないほど疲れ切った
最悪の感覚

疲労感について特記することがあれば記載して下さい